

大天政輝社長、**072-980-1339**は、設備・資材の供給等関連事業の強化を目標としています。現在、取引先は約230件。小口の受託も増加しており、今後は受託量のさらなる拡大を目指す。

グローバルネットワーク活用

電気・電子機器リサイクルなどを手掛けているシンガポールのTES-AMM(日本法人)=TES-AMM Japan、神奈川県大和市、高橋延昌社長、**046-240-0261**は、世界の中古機器マーケット情報を本社リマーケティング専門チームで一元管理するシステムの構築に取り組み、最適な市場に中古機器を流通させる体制を整えた。

同社は2005年に設立。使用済み電気・電子機器回収を主力事業として展開してきた。日本国内では07年にグループ拠点はアジア、オセアニア、ヨーロッパ、北米、中米、南米、中東、アフリカの各機器を回収し、シンガポール工場で資源化

して受託先を拡大した。現在、取引先は約230件。小口の受託も増加しており、今後は受託量のさらなる拡大を目指す。

地から化学薬品や溶剤、廃油等を中心受け入れおり、処理の他、有機溶剤はバッチ式処理機でリサイクルする。関連事業として、タン

クで受託できる体制を整えている。自社施設で処理できない産廃は離槽の清掃作業の依頼も増えているという。収集運搬において

を行ってきた。10年に神奈川県大和市にリサイクル工場を開設。12年に産業廃棄物処分業の許可を取得し、使用済み電気・電子機器の中間処理事業を開始した。日本国内で回収した

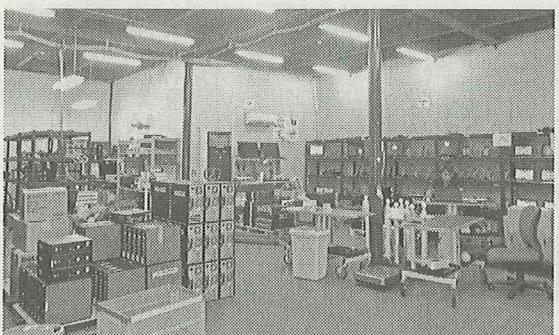
所の産廃を複数品目一括で受託できる体制を整えている。自社施設で処理できない産廃は積み替え保管施設でまとめて、提携する中間処

を行っている。多様な廃棄物をより効率的に適正処理する仕組みを強化し、受託量の一層の増加を目指す」と語る。

最適な市場に中古機器を流通

TES-AMM

マーケット情報を一元管理



ソフトを使用したデータ消去



電気・電子機器の手解体作業

工場系・使用済み製品・金属類

の29カ国に構え、グローバルネットワークを形成している。日本国内では07年にTES-AMM Japanを設立した。日本で使用済み電気・電子機器リサイクルと

これら業務と合わせ、ハードディスクなどのデータ消去やデータセンターからの撤去、在庫管理といった

事務所移転、安全運搬、リファービッシュなどのアセットマネジメントも提供している。

は、神奈川県大和市にリサイクル工場を中心設立。12年に産業廃棄物に回収量を伸ばしていく。電気・電子機器の処分業の許可を取得し、使用済み電気・電子機器の中間処理事業を開始した。

日本で回収した場での手解体、シンガポール工場での資源化

は、自動車リサイクルの二つに合った製品

としての販売、日本工場でデータ消去やデータの二つに合った製品

は、自動車リサイクルの二つに合った製品としての販売、日本工場でデータ消去やデータの二つに合った製品

としての販売、日本工場でデータ消去やデータの二つに合った製品

(社)日本ELVリサイクル機構は、資源回収の高度化に向け、